

記載例

様式第1号（第2条関係）

届け出る日付を記載してください。
犬と猫を合わせて10頭以上飼養した日から**30日以内**に届け出てください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

多頭飼養届出書

豊田市長 様

〒〇〇〇 - 〇〇〇〇

【法人の場合の記載例】
〇〇〇株式会社
代表取締役〇〇 〇〇

届出者 住所 **豊田市〇〇町〇〇丁目〇〇番地**
氏名 〇〇 〇〇
連絡先 〇〇 - 〇〇〇〇

連絡先には、電話番号を記載してください。

〔法人にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地〕

実際に犬猫を飼養している所在地を記載してください。

豊田市人と動物の共生社会の推進に関する次のおり届け出ます。

飼養場所の所在地	豊田市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	
飼養し、又は保管する犬及び猫の数	犬	雄〇〇頭 (うち、去勢の措置が実施されていないもの 〇頭) 雌〇〇頭 (うち、不妊の措置が実施されていないもの 〇頭)
	猫	雄〇〇頭 (うち、去勢の措置が実施されていないもの 〇頭) 雌〇〇頭 (うち、不妊の措置が実施されていないもの 〇頭)
	合計	〇〇頭
	飼養場所の規模	猫：屋内（延べ床面積 〇〇 m ² ） 犬：屋内（延べ床面積 〇〇 m ² ） 屋外（犬舎飼い：面積 〇〇 m ² 、柵飼い：面積 〇〇 m ² ） 屋外（犬小屋・リード飼い：面積 〇〇 m ² ）
飼養施設があるときは、その構造	屋外犬：木製柵、木製犬舎	
周辺的生活環境を保全する方法	定期的に施設を清掃 猫は完全室内飼養	

猫については、主に屋内で飼養していても、屋外に出すこともある場合は、その旨記載してください。【記載例】ときどき屋外に出す

庭に犬小屋等を置き、リードで係留している場合には、犬が自由に動ける範囲の面積を記載してください。

備考

- 「飼養場所の規模」欄には、飼養場所が屋内か屋外か、及び当該飼養場所の広さ（面積）を記入すること。この場合において、犬と猫の両方を飼養しているときは、犬と猫を分けて記入すること。
- 「周辺的生活環境を保全する方法」欄には、鳴き声、臭気、毛の飛散等を防止し、又は軽減させるための措置の具体的内容を記入すること。

添付書類

犬及び猫を飼養し、又は保管する場所及び当該場所において飼養又は保管する犬及び猫の数（不妊又は去勢の措置が実施されていないものがあるときはその数を含む。）を明らかにした図面